

關東都督府

○安東縣警市街日本電信取扱所
通信書記七

所長

七野尻 惟滿

○大東溝郵便局

大東溝前街

茂雄

○大孤山郵便局

長坂 一
大孤山南街二番地

○中學校

中島吉四郎

關東都督府中學校官制

旅順新市街中村町
明治四十二年三月
號(抄)

一 關東都督府中學校ニ左ノ職員ヲ置ク
校長 專任六人内 五人兼任
教諭 專任三人 判任
生徒監 專任一人 判任

一 學校長ハ關東都督ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ
所屬職員ヲ監督ス
一 教諭ハ生徒ノ教授ヲ掌ル
一 生徒監ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ生徒ノ訓育ヲ
掌ル
一 生徒監ハ教諭ヲ以テ之ニ充ツ
一 書記ハ學校長ノ指揮ヲ承ケ庶務及會計ニ從
事ス

學校長 大勝浦 鞆雄
學校長 勝浦 鞆雄

會計検査院

○會計検査院法 明治二十二年五月(抄)

第一章 組織

第一條 會計検査院ハ天皇ニ直隸シ國務大臣
ニ對シ特立ノ地位ヲ有ス

第二條 會計検査院ハ院長一員部長三員検査
官十二員ヲ置キ之ヲ會計検査官トシ別ニ書
記官二員検査官補二十員及屬若千員ヲ置ク

第三條 院長ハ勅任トシ部長ハ勅任又ハ奏任
トシ検査官書記官及検査官補ハ奏任トシ屬
ハ判任トス

第四條 院長ハ院務ヲ總理シ部長ハ部務ヲ掌
理ス

第五條 會計検査院ニ三部ヲ設ケ各部部长一
員検査官四員ヲ以テ検査ノ事務ヲ分掌ス

第六條 會計検査官ハ勅令ニ定メタル資格ヲ
具フル者ヲ以テ之ニ任ス

第七條 會計検査官ハ刑事裁判若ハ懲戒裁判ニ依ル
ニテラサレハ其ノ意ニ反シテ退官轉官又ハ
非職ヲ命セラルコトナシ

第八條 會計検査官ニ關ル懲戒ノ條規ハ別ニ定ムル
所ニ依ル

第九條 父子兄弟ハ同時ニ會計検査官トナル
コトヲ得ス

第十條 會計検査官ハ他ノ官職ヲ兼テ及帝國
議會又ハ地方議會ノ議員トナルコトヲ得ス

會計検査院

第九條 會計検査院ノ議事ハ總會議又ハ部會
議ヲ以テ決ス總會議ハ院長ヲ以テ議長トシ
部會議ハ部長ヲ以テ議長トス

第十條 左ノ場合ニ於テハ總會議ヲ以テ議決
ス
一、第十五條ニ依リ上奏ヲ爲シ又ハ天皇ノ
下問ニ奉答スルトキ
二、第十四條ニ依リ報告書ヲ確定スルトキ
三、第十七條ニ依リ意見ヲ陳述スルトキ
四、検査事務ノ規程計算證明ノ格式及提出
ノ期限ヲ定メ又ハ之ヲ改正スルトキ
五、其ノ他院長ニ於テ總會議ニ付スルノ必
要アリト認メタルトキ

第十一條 會計検査官ノ判決ハ凡テ總會議ニ於テ
ス其ノ總會議ニ於テスルト部會議ニ於テス
ルトハ會計検査官ノ定ムル所ニ依ル

第十二條 會計検査院ハ官金ノ收支官有物及
國債ニ關ル計算ヲ検査確定シテ會計ヲ監督
ス

第十三條 會計検査院ノ検査ヲ要スルモノ左
ノ如シ
一、總決算
二、各官廳及官立諸營造ノ收支及官有物ニ
關ル決算
三、政府ヨリ補助金又ハ特約保證ヲ與フル
團體及公立私立諸營造ノ收支ニ關ル決
算
四、法律勅令ニ依リ特ニ會計検査院ノ検査
ニ關セラレタル決算

第十四條 會計検査院ハ憲法第七十二條ニ依
リ決算ヲ検査確定スルト同時ニ左ノ諸項ニ
付報告書ヲ作ルヘシ

一、總決算及各官廳報告書ノ金額ト各出
納官吏ノ提出シタル計算書ノ金額ト符
合スルヤ否ヤ
二、歳入ノ賦課徴收議出ノ使用官有物ノ得
有沽賣讓與及利用ハ各官廳ノ豫算ノ規程
又ハ法律勅令ニ違フコトナキヤ否ヤ
三、豫算超過又ハ豫算外ノ支出ニシテ議會
ノ承諾ヲ受ケサルモノナキヤ否ヤ

第十五條 會計検査院ハ各年度ノ會計検査ノ
成績ヲ上奏シ其ノ成績ニ就テ法律又ハ行政
上ノ改正ヲ必要トスヘキ事項アリト認ムル
トキハ併セテ意見ヲ上奏スルコトヲ得

第十六條 會計検査院ハ各官廳中一部ニ屬ス
ルコトヲ得但シ其ノ検査ノ成績ハ該廳ヲシ
テ之ヲ會計検査院ニ報告セシムヘシ
前項ノ委託ニ拘ラス會計検査院ハ時宜ニ依
リ其ノ所管ノ官廳ヲシテ計算書ヲ送付セシ
メ之カ検査ヲ行フコトアルヘシ

第十七條 第三項團體及公立私立諸營造ノ決
算ニ就テモ亦本條ヲ適用スルコトヲ得

第十八條 會計検査院ハ其ノ發布ノ前通知ヲ
命令ニ付會計検査院ハ其ノ發布ノ前通知ヲ
受ケ意見アルトキハ之ヲ陳述スルコトヲ
得

第十九條 會計検査院ハ收入及支出ニ關ル規則ヲ定メ
及既定ノ規則ヲ改正スル各省ノ命令ニ付其
ノ發布ノ前通知ヲ受ク

第二十條 會計検査院ハ計算書及計算證明ノ
格式並ニ其ノ提出及推問ニ對スル答辯ノ期
限ヲ定ム

第二十一條 會計検査院ハ各官廳ヲシテ検査上
必要ナル簿書及報告ヲ提出セシメ及主任官
吏ノ辯明書ヲ求ムルコトヲ得

會計検査院長ハ検査上必要ト認ムルトキハ
主任官吏ヲ派遣シ實地検査ヲ爲スコトヲ得
此ノ場合ニ於テハ豫メ本部長官ニ通知シ該
長官ハ主任官吏ヲシテ検査ニ立會フ爲サシ
ムルコトヲ得

第二十條 會計検査院ハ出納官吏ノ計算書及
證憑書類ヲ検査シ正當ナリト判決シタルト
キハ該官吏ノ對シ認可狀ヲ付シ其ノ責任ヲ解
除ス若必要ナル場合ニ於テハ之ヲ推問シ辯
明又ハ正誤ヲ爲サシメ仍正當ナラズト判決
シタルトキハ本部長官ニ移牒シテ處分ヲ爲
サシム

第二十一條 會計検査院ノ判決ニ據リ辨償ノ
責ヲ負フ者ハ天皇ノ恩赦ニ由ルノ外本部長
官之ヲ減免スルコトヲ得ス

第二十二條 出納官吏ノ計算書及證憑書類ヲ提出
フ怠リ又ハ様式ヲ守ラサルトキハ會計検査
院ハ本部長官ニ移牒シテ懲戒處分ヲ要求ス
ルコトヲ得

第二十三條 政府ノ機密費ニ關ル計算ハ會計
検査院ニ於テ検査ヲ行フ限ニ在ラズ

第二十四條 會計検査院ハ認可狀ヲ付スルノ
後ト雖モ其ノ付シタル日ヨリ五箇年以内ニ於
テハ出納官吏ヨリ之ヲ請求スルカ又ハ計算
書ノ誤謬脱漏ニ重記載アルコトヲ發見シタ
ルトキハ再審査ヲ爲スコトヲ得但シ詐偽ノ證
憑ヲ發見シタルトキハ五箇年後ト雖モ再審
爲スコトヲ得

出納官吏ハ會計検査院再審ノ判決ニ對シテ
再ヒ審判ヲ請求スルコトヲ得ス

會計検査院事務章程 明治三十二年四月十
七號(抄)

第一條 會計検査院ニ第一節第二節第三節ヲ
設ケ各部ニ課ヲ置キ検査ノ事務ヲ分掌セシ
ム

第二節 會計検査院ニ院長官房ヲ置ク

第三條 會計検査院ノ會議ハ會計検査官ヲ以
テ組織ス

第四條 會議ハ院長之ヲ開キ部會議ハ部長之ヲ開
ク

第五條 總會議ハ會計検査官現員ノ三分ノ二
以上出席スルニ非サレハ議決ヲ爲スコト
ヲ得ス

第六條 會計検査官前項ノ數ニ滿タサルトキハ
出納會計検査官ヲ以テ補充スルコトヲ得

第七條 總會議及部會議ハ會計検査官、委員
又ハ検査官補ノ提出シタル文書ヲ以テ議案
トス

第八條 會計検査官總會議又ハ部會議ノ議決
ヲ要スル事件ニ付議案ヲ提出セムトスルト
キハ其ノ案ヲ具ヘ理由ヲ附シ總會議ノ議決
ヲ要スルモノハ院長ニ部會議ノ議決ヲ要ス
ルモノハ部長ニ之ヲ提出スヘシ

第九條 會計検査官ニ付テハ其ノ委員ヨリ提
出スル議案ニ付テハ其ノ委員ヨリ提出シタル
計算書ヲ検査シ又ハ其ノ檢定若ハ判決ニ與
ルコトヲ得ス

第十條 院長ハ所部ノ職員ヲ統督シ委任官ノ
進退ハ内閣總理大臣ヲ經テ之ヲ上奏シ判任
官以下ハ自ラ之ヲ行フ

第十一條 院長ハ内閣總理大臣ヲ經テ所部職員
ノ敘位敘勳ヲ上奏シ又ハ増俸賞與ヲ行フ

第十二條 院長ハ會計検査院全般ニ關スル事務
又ハ臨時ノ事務ヲ處理セシムル爲メ會計検査
院高等官中ヨリ委員ヲ設ケルコトヲ得

第十三條 左ノ事項ハ院長ノ職權ニ屬ス

一、各部ノ分課ヲ定ムルコト

二、各部課主管ノ事務及職員ノ配置ヲ定ム
ルコト

三、各部ヨリ提出スル文書ニシテ總會議又
ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノヲ處分
スルコト

四、検査官補ニ總會議出席ヲ命スルコト

五、所部ノ職員ニ出張ヲ命スルコト

六、議事ニ關シ細則ヲ定ムルコト

七、部會議ノ議決スヘキ事項ヲ定ムルコト

八、行務監督規程及其ノ他ノ行政事務ニ關
スル諸規程ヲ定ムルコト

第九條 院長ハ各部ヨリ提出スル文書ニ付
主任部長及検査官ノ同意ヲ得テ其ノ主意ヲ
變更スルコトヲ得若シ其ノ同意ヲ得サルトキ
ハ之ヲ總會議ニ付スヘシ

第十條 總會議又ハ部會議ノ議決ヲ經タル文書ト雖
モ其ノ主意ヲ變更セサル限り院長ハ文章ノ訂
正ヲ爲スコトヲ得

第十一條 院長ハ總會議ノ議決ヲ不當ト認ム
ルトキハ其ノ執行ヲ停止シ議決ノ日ヨリ十
四日以内ニ之ヲ再議ニ付スヘシ

第十二條 再議ノ議決ニ對シテハ其ノ執行ヲ停止スル
コトヲ得ス

第十三條 會計検査院ノ議決ヲ不當ト認ムルトキハ
其ノ執行ヲ停止シ其ノ議決書ヲ受ケタル日
ヨリ十四日以内ニ之ヲ總會議ニ付スヘシ

第十四條 院長ハ各部ヨリ提出スル文書ニシ
テ總會議又ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得

第十五條 左ノ事項ハ部長ノ職權ニ屬ス

一、其ノ名ヲ以テ審理書ヲ發スルコト

二、検査官補ニ部會議出席ヲ命スルコト

三、部員ヲシテ其ノ部主管ノ事務ニ付一時
相互ニ幫助セシムルコト

四、部員ノ行務ヲ監督シ院長ニ報告スルコ
ト

第十六條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ヲ審
査シ其ノ總會議若ハ部會議ノ議決ヲ要セザ
ルモノ又ハ院長ニ提出スルヲ要セサルモノ
ハ直ニ之ヲ處分スヘシ

第十七條 部長ハ各課ノハ總テ之ヲ院長
ニ提出スヘシ

第十八條 部長ハ各課ヨリ提出スル文書ニ付
主任検査官ノ同意ヲ得テ其ノ主意ヲ變更ス
ルコトヲ得若シ其ノ同意ヲ得サルトキハ之ヲ
部會議ニ付シ又ハ之ヲ總會議ニ提出スヘシ

第十九條 部長ハ部會議ノ議決ヲ要セサルモノ
ニ付再調査ヲ爲サシムルコトヲ得

第二十條 検査官ハ各課ノ長トナリ課務ヲ掌
理ス

第二十一條 検査官ハ検査ノ執行ニ因リ檢
定判決、審理等ニ關スル文書ヲ調製シ之ヲ
部長ニ提出ス

第二十二條 検査官補ハ各課ニ分屬シ課長ヲ
助ケ又ハ院長官房若ハ各部ニ分屬シ審議立
案ヲ掌ル

第二十三條 検査官補ハ検査ノ事項ニ關シ意
見アル場合ニ於テ總會議又ハ部會議ニ議案
ヲ提出セムトスルトキハ院長又ハ當該部長
ノ承認ヲ經ヘシ

第二十四條 書記官ハ院長官房ニ屬シ庶務ヲ
掌ル

第二十五條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ検査ノ事
務又ハ庶務ニ從事ス

第二十六條 會計検査院ハ行務年度ヲ定メ檢
査ノ事務ヲ執行ス

第二十七條 會計検査院ハ検査ノ事項ニ付當
該官吏ニ對シテハ審理書ヲ發シ國務大臣ニ
對シテハ質問書又ハ注意書ヲ發スルコトヲ
得

第二十八條 會計検査院ハ出納官吏ノ計算正
當ナリト判決シタルトキハ本部長官ヲ經由
シテ認可狀ヲ交付シ正當ナラズト判決シタ
ルトキハ本部長官ニ對シ處分要求書ヲ發ス
ヘシ

第二十九條 會計検査院ハ出納官吏ノ負擔
金ノ辨償ヲ終ヘタルトキハ本部長官ヲ經由
シテ認可狀ヲ交付スヘシ

第三十條 會計検査院ハ國ノ代表者ニ於テ
出納官吏ニ對シテハ公訴附帶ノ私訴ヲ提起シ
タル事項ニ關シテハ之ニ對スル通常又ハ特
別裁判所ノ判決執行ノ結果ニ依リ其ノ検査
判決ヲ行フヘシ

第三十一條 會計検査院ハ第二十八條ノ處分
要求書ニ對シテ本部長官ノ處分ヲ以テ適當
ナラスト認ムルトキハ其ノ事由ヲ検査成績
書ニ載セテ上奏スヘシ

第三十二條 會計検査院ハ出納官吏ニ對シ再
審ヲ行フ場合ニ於テハ前ニ該件ノ検査ヲ擔
當セザリシ他ノ部ニ移シテ審査セシムヘシ

第三十三條 會計検査院ハ出納官吏ノ請求ニ
因リ再審査ヲ行フ場合ニ於テハ其ノ旨ヲ本
部長官ニ通知スヘシ

會計検査院ハ職權ヲ以テ再審査ヲ行フ場合ニ
於テハ本部長官ヲ經由シテ其ノ旨ヲ當該出
納官吏ニ通知スヘシ

第三十三條 會計検査院ハ左ノ場合ニ於テ本
部長官ヲシテ直ニ報告ヲ爲サシムルコトヲ
得

一、出納官吏其ノ保管スル現金ノ亡失シタ
ルトキ

二、各省大臣出納官吏ニ對シ辨償ヲ命ジタ
ルトキ

三、出納官吏ニ對スル公訴ニ附帶シテ國ノ
代表者私訴ヲ提起シタルトキ

第三十四條 會計検査院ハ各地方官廳ヲシテ
其ノ地ノ物價ヲ定期又ハ臨時ニ報告セシム
ルコトヲ得

會計検査院長待遇 明治二十九年五月
一、會計検査院長ハ親任官ノ待遇ヲ賜フ

會計検査官資格 明治二十二年六月
會計検査院法第六條ニ依リ會計検査官ハ左ノ
資格ヲ具フル者ヲ以テ之ニ任ス

一、年齢三十歳以上ノ者

二、五箇年以上高等行政官若クハ判事檢事
検査官補ノ職ニ在ル者及在リタル者但
試補勤務年數ハ之ヲ算ス

會計検査官退官ニ關スル件 明治二十
一年九月九號(抄)

第一條 會計検査官身體若ハ精神ノ衰弱ニ因
リ職務ヲ執ルコト能ハサルニ至リタルトキ
ハ之ニ退官ヲ命スルコトヲ得

第二條 退官ハ會計検査官會議ノ議決ニ依リ
之ヲ決定ス

會計検査院

第三條 會計検査院會議ハ會計検査院長ヲ以テ議長トシ院長ニ對スル退官ノ申立アルトキハ會計検査院部長中上席者ヲ以テ議長トス

議長事故アルトキハ會計検査院部長中上席者之ヲ代理ス

第四條 會計検査院會議ハ現員三分ノ二以上出席スルニ非サレハ決議ヲ爲スコトヲ得ス

會計検査院會議ノ決議ハ過半数ニ依ル可同數ナルトキハ議長ノ決議ニ依ル

第五條 會計検査院部長及検査官ニ對スル退官申立ハ會計検査院長之ヲ爲シ院長ニ對シテハ部長合議ノ上之ヲ爲ス

第六條 會計検査官第一條ニ依リ退官ヲ命ゼラレタルトキハ官吏恩給法ニ於テ同法第二條ニ掲クル事項ニ該リタル者ト同視ス

會計検査院屬定員 明治四十年三月
會計検査院屬八百九十八ヲ以テ定員トス
會計検査院速記技手設置 十月勅令第三十號
會計検査院ニ屬定員以內ニ於テ速記技手ニ入ラ置ク

院長 正三、勳一、法律博士 田尻稻次郎
書記官 文官普通懲戒委員 文官普通試驗委員 文官報告及統計主任 正七
小栗盛太郎

院長官房

第一課 文官普通懲戒委員 濱 弘一
第二課 文官普通懲戒委員 小川 藏次郎
第三課 文官普通懲戒委員 伊藤 乙亮
第四課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第五課 文官普通懲戒委員 才二郎
第六課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第七課 文官普通懲戒委員 才二郎
第八課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第九課 文官普通懲戒委員 才二郎
第十課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎

第一課 文官普通懲戒委員 濱 弘一
第二課 文官普通懲戒委員 小川 藏次郎
第三課 文官普通懲戒委員 伊藤 乙亮
第四課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第五課 文官普通懲戒委員 才二郎
第六課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第七課 文官普通懲戒委員 才二郎
第八課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第九課 文官普通懲戒委員 才二郎
第十課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎

會計検査院

第一課 陸軍省所管
第二課 海軍省所管
第三課 陸軍省所管
第四課 農商務省所管、北海道廳、馬政局

検査官補 大等四級
正七 尾崎嘉太郎
二 正七、勳七 長谷川左一郎
三 從七、勳八 堀越市太郎
四 正七、勳八 松岡 義明
五 山田 久雄
六 勳八 大島 達吉
七 岸野萬次郎
八 從七、勳七 志波 小次郎
九 陸軍少佐 長崎 志波 剛
十 陸軍少佐 橋本 慶治
十一 清水 得三

第二課 文官普通懲戒委員 敬藏
第三課 文官普通懲戒委員 敬藏
第四課 文官普通懲戒委員 敬藏

第一課 文官普通懲戒委員 大島 誠治
第二課 文官普通懲戒委員 伊藤 乙亮
第三課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第四課 文官普通懲戒委員 才二郎
第五課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第六課 文官普通懲戒委員 才二郎
第七課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第八課 文官普通懲戒委員 才二郎
第九課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第十課 文官普通懲戒委員 才二郎

第一課 文官普通懲戒委員 大島 誠治
第二課 文官普通懲戒委員 伊藤 乙亮
第三課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第四課 文官普通懲戒委員 才二郎
第五課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第六課 文官普通懲戒委員 才二郎
第七課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第八課 文官普通懲戒委員 才二郎
第九課 文官普通懲戒委員 小栗盛太郎
第十課 文官普通懲戒委員 才二郎

第三部

部長 文官普通懲戒委員 伊藤 祐敬

第一課 (遞信省所管) 検査官補 岡兼太郎

第二課 (司法省所管) 検査官 中山寛六郎

第三課 (文部省所管) 検査官 菅岡兼太郎

第四課 (統監府 臺灣總督府) 検査官 古川 浩

検査官補 岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

検査官補 清高

検査官補 菅岡兼太郎

行政裁判所

行政裁判法 明治二十三年六月(抄)

行政裁判所組織

行政裁判所ハ之ヲ東京ニ置ク

行政裁判所ニ長官一人及評定官ヲ置ク評定

官ノ員數ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

行政裁判所ニ書記ヲ置ク其員數及職務ハ勅

令ヲ以テ之ヲ定ム

一長官ハ勅任トス評定官ハ勅任又ハ委任ト

ス

長官及評定官ハ三十歳以上ニシテ五年以上

高等行政官ノ職ヲ奉シタル者若クハ裁判官

ノ職ヲ奉シタル者ヨリ内閣總理大臣ノ上奏

ニ依リ任命セラル、モノトス

書記ハ長官之ヲ判任ス

一長官及評定官ハ在職中左ノ諸件ヲ爲スコト

ヲ得ス

一、公然政事ニ關係スルコト

二、政黨ノ黨員又ハ政社ノ社員トナリ又ハ

衆議院議員 府縣郡市町村會ノ議員若ク

ハ參事會員タルコト

三、兼官ノ場合ヲ除ク外俸給アル又ハ金錢

行政裁判所ノ長官又ハ評定官ヲ兼任スル者

ハ其本官在職中前項ヲ適用ス

懲戒處分ノ法ハ別ニ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

一長官及評定官身體若クハ精神ノ衰弱ニ因リ

職務ヲ執行コト能ハサルハ内閣總理大臣

ハ行政裁判所ノ總會ノ決議ニ依リ其退職

ヲ上奏スルコトヲ得(第六條)

一長官ハ行政裁判所ノ事務ヲ總理ス

一前條ノ場合ニ於テ原告又ハ被告ハ原因ヲ疏

明シテ文書又ハ口頭ヲ以テ長官又ハ評定官

ヲ忌避スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ行政裁判所ハ本人ヲ回避

セシメ之ヲ議決ス

一忌避若クハ除斥ノ原因タル事情ニ付キ長官

又ハ評定官ヨリ申出アルトキ又ハ他ノ事由

ヨリシテ長官又ハ評定官法律ニ依リ評議

外國政府應聘者

清國 検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

韓國 検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

検査官補 大等四級 正七 菅岡兼太郎

行政裁判所

行政裁判所ト通常裁判所又ハ特別裁判所トノ間ニ起ル權限ノ爭議ハ權限裁判所ニ於テ之ヲ裁判ス(第二十條第二項)

行政裁判法第八條第二項ニ依ル組織及事務分配ノ件

行政裁判所ニ第一第二ノ二部ヲ置ク
行政裁判所ニ部長三人ヲ置ク
部長二人ハ勅任評定官中ヨリ之ヲ命ス

行政裁判所書記ハ往復會計記録其他庶務ニ從事ス

行政裁判所書記ハ行政裁判所長官ノ命令ニ從フ

行政裁判所長官待遇 勅令第三十一年七月

行政裁判所長官ハ親任官ノ待遇ヲ賜フ

長官ニ等 正三、勳二、法律博士 山 脇 玄

評定官 文官普通試驗委員 長官文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

部長 文官普通懲戒委員 正四、勳三 赤松 廉吉

Table listing names and ranks of officials in the Ministry of Internal Affairs, such as 井上友一 (一等一級), 田中國三郎 (二等二級), 柴田駒三郎 (二等二級), etc.

Table listing names and ranks of officials in the Ministry of Internal Affairs, such as 正田 退藏 (七), 川村 三郎 (七), 國友 徳芳 (七), etc.

Table listing names and ranks of officials in the Ministry of Internal Affairs, such as 赤松 廉吉 (一等一級), 山脇 玄 (長官ニ等), 松浦 良春 (部長), etc.

行政裁判所

警視廳

麹町區八重洲
町二丁目

警視廳官制 明治三十九年四月(抄)
一 警視廳ニ左ノ職員ヲ置ク

- 警視總監
- 警視
- 警視醫長
- 技師
- 警部
- 警視廳
- 技手
- 消防士
- 警察醫
- 消防機關士
- 通譯
- 一 警視總監ハ勅任トス
- 一 警視ハ二十七人警察醫長ハ一人委任トス
- 一 警部、警視廳、消防士、警察醫、消防機關士及通譯ハ判任トス
- 一 警部、警視廳、消防士、警察醫及消防機關士ノ定員ハ通シテ二百四十四人トシ其ノ各官ノ定員ハ内務大臣ノ認可ヲ經テ警視總監之ヲ定ム
- 一 技師、技手及通譯ハ俸給豫算定額内ニ於テ之ヲ置クコトヲ得
- 一 警視總監ハ内務大臣ノ指揮監督ヲ承ケ東京府下ノ警察消防及特ニ内務大臣ノ指定スル衛生事務ヲ管理シ各省ノ主務ニ關スル警察事務ニ付テハ各省大臣ノ指揮監督ヲ承ク
- 一 警視總監ハ部内ノ行政事務ニ付其ノ職權又ハ特別ノ委任ニ依リ管内一般又ハ其ノ一部ニ廳令ヲ發スルコトヲ得

警視廳

一 警視總監ハ其ノ主務ニ付テハ東京府下ノ郡長、島司、市長、區長及町村長ヲ指揮監督ス

一 警視總監ハ所部ノ官吏ヲ指揮監督シ委任官ノ功過ハ内務大臣ニ具狀シ判任官以下ノ進退ハ之ヲ專行ス

一 警視總監ハ廳中職務ノ細則ヲ設クルコトヲ得

一 警視總監事故アルトキハ上席警視其ノ職務ヲ代理ス

一 警視總監ハ其ノ廳ノ官吏ヲシテ其ノ事務ノ一部ヲ臨時代理セシムルコトヲ得

一 警視總監ハ其ノ職權ニ屬スル事務ノ一部ヲ警察署長、警察分署長又ハ島司ニ委任スルコトヲ得

一 警視總監ハ警察署長、警察分署長又ハ島司ノ處分又ハ命令ニシテ成規ニ違ヒ公益ヲ害シ又ハ權限ヲ犯スモノアリト認ムルトキハ其ノ處分又ハ命令ヲ取消シ又ハ停止スルコトヲ得

六、會計ニ關スル事項

七、他ノ主掌ニ屬セザル事項

一 總監官房ニ主事一人ヲ置キ警視ヲ以テ之ニ充ツ

主事ハ警視總監ノ命ヲ承ケ官房ノ事務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス

一 主事事故アルトキハ警視總監ニ於テ其ノ廳ノ官吏ヲシテ其ノ事務ヲ代理セシム

一 總監官房ニ分課ヲ設クルコトヲ要スルトキハ警視總監之ヲ定メ内務大臣ニ報告スヘシ

一 警部ハ上官ノ指揮ヲ承ケ警察事務及衛生事務ヲ分掌シ部下ノ巡查ヲ指揮監督ス

一 警視廳ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

一 通譯ハ上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯通譯ニ從事ス

警視總監官房

- 一 官吏ノ進退及身分ニ關スル事項
- 二 文書ノ往復及記録編纂ニ關スル事項
- 三 官印廳印ノ管守ニ關スル事項
- 四 各部所成案ノ審査及制規ニ關スル事項
- 五 高等警察ニ關スル事項

- 警視 三等二級
- 主事 統計主任官報報告
主任文官普通試驗 岡田 文次
委員長文官普通試驗 藤有樂一、三官舎
戒委員從五、勳五 赤崎山權田原六
- 技師 三等五級 從五 福岡常治郎
赤崎山權田原六
- 屬 ○ 祕書係
- 六 正八 勳八 星島 孝造 七 長谷 俊機
小田 明次 十 警部 阪口 鎮雄
- 屬 ○ 文書課
- 從七、勳八 黑柳 重昌
警部 源七 七 警部 高林喜平治
二官舎

警視廳

警視廳官制 明治三十九年四月(抄)
一 警視廳長 高橋幸之助
二 警視廳副長 三浦義一

臨時防疫職員

臨時防疫職員設置 明治三十六年(抄)
一 警視廳長 高橋幸之助
二 警視廳副長 三浦義一

屠畜検査技師

屠畜検査技師 明治三十九年四月(抄)
一 屠畜検査技師 池上幸健

消防本部

消防本部 明治三十九年四月(抄)
一 消防部長 田景辰

警視廳官制

警視廳官制 明治三十九年四月(抄)
一 警視廳長 高橋幸之助

警察官制

警察官制 明治三十九年四月(抄)
一 警察官制 高橋幸之助

警察署

警察署 明治三十九年四月(抄)
一 警察署長 高橋幸之助

警察分署

警察分署 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

警察分署長事務取扱

警察分署長事務取扱 明治三十九年四月(抄)
一 警察分署長事務取扱 高橋幸之助

○日本橋警察署 日本橋區久松町
警視 五等四級 署長 從大勳五野 田 耕夫
日久松四一、官舎

警部
七 吉田 安吉 七
八 八鹽竹四郎 八
八 (兼) 消防士馬場由五郎 (兼) 八
○日本橋警察署堀留分署 日本橋區西高河原
警部六 中馬 守住
分署長 日本橋區堀留町四丁目
○日本橋警察署新場橋分署 日本橋區新場橋町
分署長 正八、勳七中山方太郎

○京橋警察署 京橋區築地一丁目
警視 五等五級 署長 從大勳大井田 正忠
警務課長 官舎

警部
七 伊津井哲夫 (兼) 消防士今田莊之助
八 木島 忠義 八
八 伊賀岩太郎 八
○京橋警察署京橋分署 京橋區京橋町
警部五 齋藤 盛男
分署長 京橋區三十間堀分署
○京橋警察署三十間堀分署 京橋區三十間堀分署
分署長 石川 精吉
○京橋警察署月島分署 京橋區新島月島町二丁目
警部七 滿留 金藏

○芝警察署 芝區愛宕町三丁目
警視 五等五級 署長 從大勳大古川 權九郎
芝區三六、官舎

警部
五 山本 清吉 七
五 (兼) 消防士影山 幸七 八
月二四 吉松嘉太郎 九
○芝警察署高輪分署 芝區高輪町
警部五 萩野谷信順
分署長 芝區下高輪町
○芝警察署白金分署 芝區白金三光町
警部七 政憲
分署長 芝區白金三光町
○芝警察署芝口分署 芝區芝口三丁目
警部五 秋山榮太郎
分署長 芝區芝口三丁目

○麻布警察署 麻布區永坂町
警視 七等七級 署長 從七、勳七久保田 兵助
麻布區四、官舎

警部
七 正八小泉伸三郎 八
七 消防士市村左源太 八
○麻布警察署霞町分署 麻布區霞町
警部七 鬼塚仁次郎
分署長 麻布區霞町

○赤坂警察署 赤坂區表町三丁目
警視 八等七級 署長 正八、勳八本堂平四郎
赤坂三二七、官舎

警部
七 毛利十一郎
八 新井榮太郎 (兼) 消防士柳沼 民松
○下谷警察署金杉分署 下谷區金杉町
警部五 下谷區金杉町
分署長 勳八淺野桂次郎
○下谷警察署谷中分署 下谷區谷中町
警部五 下谷區谷中町
分署長 勳八岡崎 豊治
○下谷警察署竹町分署 下谷區竹町
警部七 椎塚 勲作
分署長 下谷區竹町

○淺草警察署 淺草區象湯町
警視 五等二級 署長 從大勳五 新居友三郎
淺草區一〇、官舎

警部
八 (兼) 消防士谷口 直志 六
八 佐藤 源治 八
八 勳七所 昌 八
○淺草警察署合羽橋分署 淺草區合羽橋町
警部五 勳八武田 廉作
分署長 淺草區合羽橋町
○淺草警察署向柳原町分署 淺草區向柳原町
警部六 門田喜四郎
分署長 淺草區今月町
○淺草警察署今月分署 淺草區今月町
警部六 勳八荒川 徳光
分署長 淺草區今月町

○四谷警察署 四谷區左門町
警視 七等七級 署長 從七、勳七 久 源熊 八
四、須賀二二、官舎

警部
七 久 源熊 八
○四谷警察署四谷見附分署 四谷區四谷見附町十二丁目
警部六 岡島 三郎
分署長 四谷區四谷見附町十二丁目

○赤坂警察署 赤坂區青山分署
警部五 坂井 勲
分署長 赤坂區青山町五丁目

○四谷警察署 四谷區左門町
警視 七等七級 署長 從七、勳七 佐々木 秀司
四、須賀二二、官舎

警部
七 坂井 勲
八 筒井 慶次
○赤坂警察署青山分署 赤坂區青山町五丁目
警部五 赤坂區青山町五丁目
分署長 勳八武川直三郎

○牛込警察署 牛込區神樂河岸
警視 大等五級 署長 正七、勳六 矢野元三郎
牛込區二五、一六、官舎

警部
七 加々尾澄太郎 七
七 (兼) 消防士西尾 一正 七
○牛込警察署早稻田分署 牛込區早稻田町二丁目
警部五 新谷 郡康
分署長 牛込區早稻田町二丁目
○牛込警察署市ヶ谷分署 牛込區市ヶ谷加賀町二丁目
警部五 高橋 義信
分署長 牛込區市ヶ谷加賀町二丁目
○牛込警察署市ヶ谷分署 牛込區市ヶ谷加賀町二丁目
警部五 勳八財前元三郎
分署長 牛込區市ヶ谷加賀町二丁目

○小石川警察署 小石川區表町
警視 七等六級 署長 從七、勳七 向井 倭雄
小、小日向水道橋、三、官舎

警部
七 勳八山内喜納次 (兼) 消防士高畑 榮吾
八 佐伯 秀一 (兼) 山下猪之助
○小石川警察署大塚分署 小石川區西宮町
警部六 櫻井 誠意
分署長 小石川區指ヶ谷分署
○小石川警察署指ヶ谷分署 小石川區指ヶ谷町
警部六 佐伯 秀一
分署長 小石川區指ヶ谷町

○本郷警察署 本郷區元富士町
警視 大等六級 署長 正七、勳六 黒川 隆信
本郷區元富士三、官舎

警部
六 新納 軍吉 (兼) 消防士坪井忠次郎
七 加賀美五郎乙 八 青柳 登丸
○本郷警察署駒込分署 本郷區駒込町
警部六 本郷區駒込町
分署長 勳七木村四五六
○本郷警察署新花分署 本郷區新花町
警部六 正八、勳八渡邊研三郎
分署長 本郷區新花町

○下谷警察署 下谷區車坂町
警視 七等五級 署長 從七、勳七 寶田 通經
下、西黒門、二二、官舎

○淺草警察署 淺草區象湯町
警視 五等二級 署長 從大勳五 新居友三郎
淺草區一〇、官舎

警部
八 (兼) 消防士谷口 直志 六
八 佐藤 源治 八
八 勳七所 昌 八
○淺草警察署合羽橋分署 淺草區合羽橋町
警部五 勳八武田 廉作
分署長 淺草區合羽橋町
○淺草警察署向柳原町分署 淺草區向柳原町
警部六 門田喜四郎
分署長 淺草區今月町
○淺草警察署今月分署 淺草區今月町
警部六 勳八荒川 徳光
分署長 淺草區今月町

○本所警察署 本所區相生町三丁目
警視 五等四級 署長 從大勳六 橋爪 慎吾
本所區相生三二〇、官舎

警部
六 川上 彦二 (兼) 消防士堀 鐵造
八 小島 善次 (兼) 消防士蓮沼伊三郎
八 長谷川一治 (兼) 勳七宮地 義芳
○本所警察署原庭町分署 本所區原庭町
警部六 本所區原庭町
分署長 本所區中之郷原庭町
○本所警察署向島分署 本所區向島中郷
警部六 本所區向島中郷
分署長 本所區向島中郷

○深川警察署 深川區西平野町
警視 五等二級 署長 從大勳五 山下 嘉太郎
深川區西平野三、官舎

警部
六 川上 彦二
六 (兼) 消防士堀 鐵造
八 小島 善次 (兼) 消防士蓮沼伊三郎
八 長谷川一治 (兼) 勳七宮地 義芳
○深川警察署西平野分署 深川區西平野町
警部六 後藤 威臣
分署長 深川區西平野町

○深川警察署洲崎分署
警部七 深川區洲崎町
分署長 宇田 豐勝

○深川警察署扇橋分署
警部六 深川區東町
分署長 勳八神田 元規

○東京水上警察署 京橋區明石町
警視七等七級
署長 從七高橋 守雄

警部 今井 辰三 八
八 川崎 増造
○東京水上警察署大井分署 荏原郡大井町
警部八 藤川兵五郎

○品川警察署 荏原郡品川町元南
警視五等五級
署長 從六勳大岩 田 重義
品川

警部 古江 實雄 八
萩谷勇之介 (月二) 美田喜次郎
豐多摩郡内藤新宿 町元添地町
○新宿警察署
警視五等四級
署長 從六勳五井上角八郎

警部 坂本 榮助 六
船越平次郎 鳥谷 英男

○板橋警察署 北豐島郡板橋町
警視七等七級
署長 從七勳大法 元 盛行

警部 中島 清臣 八
勳八沖村 宣吉 吉田朱太郎

○千住警察署 南足立郡千住町
警視五等六級
署長 從六勳大新 納 謙助

警部 中田 小市 八
山田 八二 井上 爾樓

○小松川警察署 南葛飾郡小松川村
警部 八
南多摩郡八王子町
○八王子警察署
警視七等七級
署長 從七勳池端 清武

警部 須田丙子郎 八
八 正八勳六山川 秀好 廣瀬 文憲

○八王子警察署町田分署 南多摩郡町田村原町
警部六
分署長 伊藤 祐友

○府中警察署 北多摩郡府中町
警部
署長 勳八森田 茂則

○府中警察署田無分署 北多摩郡田無町
警部
分署長事務取扱 川畑 德二

○青梅警察署 西多摩郡青梅町
警部
署長 吉田 文一

○青梅警察署五日市分署 西多摩郡五日市町
警部七
分署長 濱田萬壽吉

○小笠原島在勤
警部六
正八 鮫島 正純
八 親欣

○伊豆國八丈島在勤

警部八 辨官 淺八

○伊豆國新島在勤

警部七 從八梶尾 保民

○伊豆國大島在勤

警部六 從六勳藤原正八勳八松協作兵衛

警部

東京府大島島廳 警部 庄司 高藏

消防署

警視廳官制 明治三十九年四月(抄)

一 東京府下二六消防署ヲ置ク
一 消防署長ハ消防士ヲ以テ之ニ充ツ
一 消防署長ハ上官ノ指揮ヲ承ケ其ノ主管ノ事
務ヲ掌理シ部下ノ官吏ヲ指揮監督ス
一 消防士ハ上官ノ指揮ヲ承ケ消防組ヲ指揮監
督ス
消防機關士ハ上官ノ指揮ヲ承ケ消防機關ノ
運用ヲ掌ル

○第一消防署

署長 日本橋區坂本町 額賀仙太郎

○第二消防署

署長 芝區愛宕町三丁目 寺坂 藤楠

消防士

六

○第三消防署

署長 從六勳松本 正道

○第四消防署

署長 從七勳坪井忠次郎

○第五消防署

署長 從七勳小泉壽之助

○第六消防署

署長 從七勳村松卯 八郎

消防機關士

八

○第三消防署

署長 從六勳前田 豐彦

○第四消防署

署長 從七勳佐野 盈利

○第五消防署

署長 從七勳高畑 榮吾

○第六消防署

署長 從七勳吉川 吉重

消防機關士

八

外國政府應聘者

警視正七勳六佐藤利三郎

警視正七勳八別府 彦磨

清國

○貴族院事務局

麹町區内幸町

議院法 明治二十二年二月二號(抄)

一 貴族院ニ書記官長一人書記官數人ヲ置ク
 一 書記官長ハ勅任トシ書記官ハ奏任トス
 一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ノ事務ヲ整理シ公文ニ署名ス
 一 書記官ハ議事録及其ノ他ノ文書案ヲ作り事務ヲ掌理ス
 一 書記官ノ外他ノ必要ナル職員ハ書記官長之ヲ任ス

貴族院事務局官制 明治二十三年七月(抄)

一 貴族院事務局ノ職員ハ左ノ如シ
 書記官長 一人
 書記官 專任四人
 速記技手 十二人
 守衛番長 一人
 守衛番長 一人
 一 書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
 一 局中ノ分課及職員ノ配置ハ書記官長之ヲ定ム
 一 書記官ハ書記官長ノ指揮監督ヲ承ケ議事記録筆記印刷庶務會計等ニ關スル事務ヲ分掌ス
 一 書記官長故障アルトキハ上席書記官其ノ職務ヲ代理ス

貴族院事務局

九五七

一 屬及速記技手ハ判任トス書記官長ノ定ムル所ニ依リ各其ノ事務ニ従フ
 一 守衛番長ハ判任トス守衛番長以下ヲ部署シ院中ノ取締ニ任ス
 一 守衛番長ハ判任トス守衛長ヲ助ケ守衛ヲ指揮シ守衛長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス
 一 貴族院事務局ニ屬定員以內ニ於テ技手二人ヲ置クコトヲ得 明治三十年十一月三號

書記官長 一 正四、勳三 太田峰三郎

書記官 四等二級 議事課長兼庶務課長 仙石 政敬

書記官 四等(兼) 委員文官普通試驗委員 正五、勳五 猪木 土彦

書記官 大等六級 速記課長兼議事課長 東久世秀雄

書記官 大等六級 庶務課長兼委員 宮田 光雄

書記官 大等六級 試驗委員文官普通試驗委員 河井 彌八

書記官 大等六級 報告主任 喜信

書記官 大等六級 委員課長兼議事課長 種次

書記官 大等六級 庶務課長兼委員 喜信

書記官 大等六級 試驗委員文官普通試驗委員 喜信

書記官 大等六級 報告主任 喜信

速記技手 四 官報勳告 奧津 健夫 五 正八、勳七 乾 清長

速記技手 五 官報勳告 服部鶴五郎 五 官報勳告 花房崎太郎

速記技手 六 勳八 澤山 新一 六 官報勳告 戶野勝太郎

速記技手 一 勳八 林 茂淳 一 勳八 伊藤新太郎

速記技手 二 勳八 鷹野 孝卿 二 勳八 荒浪 市平

速記技手 三 勳八 山口欽太郎 三 勳八 小宮八十二

速記技手 四 勳八 月江 篤英 四 勳八 小倉 惠

速記技手 五 勳八 新井 勝彌 五 勳八 石橋 則隆

守衛番長 七 勳八 遠藤 鎮一 七 勳八 佐原芳次郎

守衛番長 四 勳八 遠藤 鎮一 四 勳八 佐原芳次郎

衆議院事務局

議院法 明治二十二年二月二號

麹町區内幸町

衆議院事務局官制 明治二十三年七月(抄)
衆議院事務局ノ職員ハ左ノ如シ
書記官長 專任一人
書記官 專任四人
速記技手 二十三人
守衛長 一人
守衛番長 三人
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ハ奏任トス
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ノ事務ヲ整理シ公文ニ署名ス
一書記官ハ議事録及其ノ他ノ文書案ヲ作り事務ヲ掌理ス
一書記官ノ外他ノ必要ナル職員ハ書記官長之ヲ任ス

衆議院事務局ノ職員ハ左ノ如シ
書記官長 專任一人
書記官 專任四人
速記技手 二十三人
守衛長 一人
守衛番長 三人
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ局中一切ノ事務ヲ監督ス
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ハ奏任トス
一書記官長ハ議長ノ指揮ニ依リ書記官ノ事務ヲ整理シ公文ニ署名ス
一書記官ハ議事録及其ノ他ノ文書案ヲ作り事務ヲ掌理ス
一書記官ノ外他ノ必要ナル職員ハ書記官長之ヲ任ス

衆議院事務局

一守衛長ハ判任トス守衛番長以下ヲ部署シ院中ノ取締ニ任ス
一守衛番長ハ判任トス守衛長ヲ助ケ守衛ヲ指揮シ守衛長事故アルトキハ其職務ヲ代理ス
一衆議院事務局ノ屬定員以內ニ於テ技手二人ヲ置クコトヲ得 明治三十年十一月十四號 勅令第四百一十四號

書記官長 一 正 野田 龜太郎
書記官 三 一級(二百圓) 田 榮
二 一級(二百圓) 廣 瀨 吉郎
三 一級(二百圓) 津 久 井 利 行
四 一級(二百圓) 藤 重 義
五 一級(二百圓) 春 水
六 一級(二百圓) 春 水
七 一級(二百圓) 春 水

議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮
議事課長 兼 祕書課長 文官 普 田 榮

速記技手 一 八 個 與次郎
速記技手 二 八 個 與次郎
速記技手 三 八 個 與次郎
速記技手 四 八 個 與次郎
速記技手 五 八 個 與次郎
速記技手 六 八 個 與次郎
速記技手 七 八 個 與次郎

守衛長 一 八 宮 城 長 藏
守衛長 二 八 宮 城 長 藏
守衛長 三 八 宮 城 長 藏
守衛長 四 八 宮 城 長 藏
守衛長 五 八 宮 城 長 藏
守衛長 六 八 宮 城 長 藏
守衛長 七 八 宮 城 長 藏

○文官高等懲戒委員會

勸令第三十二號三月(抄)

文官懲戒令 勸令第三十二號三月(抄)

- 一 文官高等懲戒委員會ハ委員長一人委員六人ヲ以テ組織ス
- 一 委員長ハ樞密顧問官ノ中ヨリ委員ハ行政裁判所長官、勅任行政裁判所評定官、勅任判事及其ノ他ノ勅任文官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス
- 一 委員會ニ豫備委員六人ヲ置キ前項ノ例ニ依リ之ヲ命ス
- 一 委員會ハ委員長及委員ヲ併セ五人以上出席スルニ非サレハ會議ヲ開クコトヲ得ス
- 一 委員會ノ議事ハ多數ニ依リ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ委員長之ヲ決ス
- 一 委員長事故アルトキハ上席ノ委員之ヲ代理ス
- 一 委員中事故アルトキ又ハ關員アルトキハ委員長ハ豫備委員ノ中ヨリ代理ヲ命ス
- 一 委員及豫備委員ノ任期ハ三年トス
- 一 委員及豫備委員中關員アリテ補闕ノ爲任命セラレタル者ハ前任者ノ殘任期間在任ス
- 一 委員長及委員ハ左ノ事項ニ該當スルトキハ之ヲ免ス
 - 一 其ノ官職ヲ失ヒタルトキ
 - 二 委員會所在地以外ニ任所ヲ轉シタルトキ
- 一 委員會ニ幹事一人ヲ置ク
- 一 幹事ハ高等官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス

文官高等懲戒委員會

- 一 幹事ハ委員長ノ命ヲ承ケ委員會ノ議事ヲ準備シ庶務ヲ統理ス
- 一 委員會ニ書記三人ヲ置ク
- 一 書記ハ判任官ノ中ヨリ委員長之ヲ命ス
- 一 書記ハ幹事ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

委員長 樞密顧問官 蜂須賀茂韶

行政裁判所長官 法學博士 山脇 玄

判事法學博士 田部 芳

大藏次官 若槻禮次郎

法制局長官 安廣伴一郎

內務次官 法學博士 一木喜徳郎

行政裁判所評定官 木下友三郎

農商務次官 押川 則吉

文部次官 岡田 良平

判事 鶴 丈一郎

鐵道院理事 山之内 一 次

行政裁判所評定官 戸田 恆太郎

農商務省山林局長 上山 滿之進

樞密院書記官 柴田 駒三郎

幹事 東京帝國大學醫科 青 山 胤 通

大學教授 醫學博士 正 五、 勳 山 根 正 次

顧問醫 樞密院醫小 林 榮 吉

樞密院醫野 田 松 次 郎

○會計検査官懲戒裁判所

麹町區永田町樞密院事務所内

會計検査官懲戒法明治三十三年三月(抄)法律第二十一號

一懲戒裁判所ニ長官一人裁判官六人豫備裁判官六人ヲ置ク

長官ハ樞密顧問官ノ中ヨリ裁判官ノ中三人ハ大審院判事三人ハ會計検査院長ヲ加ヘ會計検査官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ニ補ス

豫備裁判官ハ前項ノ例ニ準シ之ニ補ス

一長官裁判官及豫備裁判官ノ任期ハ三年トス但シ補闕ノ爲補職セラレタル者ノ任期ハ前任者ノ殘任期間トス

一懲戒裁判所ハ長官及裁判官ヲ併セ七人ノ列席會議ヲ以テ裁判ス

一懲戒裁判所ニ於テハ長官ヲ以テ裁判長トシ長官事故アルトキハ上席裁判官ヲ以テ裁判長トス

裁判官事故アルトキハ其ノ同一官廳ヨリ出テタル豫備裁判官ノ中ヨリ長官其ノ代理ヲ命ス

一懲戒裁判所ノ裁判ノ評議ニ關シテハ裁判所構成法ノ規定ヲ準用ス

一懲戒裁判所ニ檢察官一人及豫備檢察官一人ヲ置ク

檢察官及豫備檢察官ハ大審院勅任檢事ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ニ補ス

一懲戒裁判所ニ書記三人ヲ置ク

書記ハ判任官ノ中ヨリ長官之ヲ命ス

長官

樞密顧問官 蜂須賀茂韶

裁判官

會計検査院長 法學博士 田尻稻次郎

會計検査院部長 濱弘

會計検査院部長 伊藤祐敬

判事法學博士 田部芳

判事 今村信行

判事 伊藤悌治

豫備裁判官

判事法學博士 井上正一

會計検査院部長 中隈敬藏

判事 鶴岡丈一

判事法學博士 横田秀雄

檢察官 大島誠治

檢察官 石川彌一

檢察官 松室致

檢察官

判事所書記 望月良彦

樞密院屬 野田松次郎

樞密院屬 小林榮吉

Blank page with faint bleed-through text from the reverse side.

○行政裁判所長官評定官懲戒裁判所

麹町區永田町樞密院事務所内

行政裁判所長官評定官懲戒令明治三十四年七月勅令第(抄)三百五十四號

一懲戒裁判所ニ裁判長一人裁判官六人豫備裁判官六人ヲ置ク
裁判長ハ文官高等懲戒委員長、裁判官ハ文官高等懲戒委員、豫備裁判官ハ文官高等懲戒豫備委員ヲ以テ之ニ充ツ
一懲戒裁判所ニ檢察官一人ヲ置ク
檢察官ハ勅任檢察官ノ中ヨリ内閣總理大臣ノ奏請ニ依リ之ヲ命ス
一懲戒裁判所ニ書記五人ヲ置キ内三人ハ文官高等懲戒委員會書記ヲ以テ之ニ充テ二人ハ大審院書記ノ中ヨリ裁判長之ヲ命ス

裁判長 樞密顧問官 蜂須賀茂韶

裁判官 行政裁判所長官 法學博士 山脇 玄

判事 法學博士 田部 芳

大藏次官 若槻禮次郎

法制局長官 安廣伴一郎

內務次官 法學博士 木喜徳郎

行政裁判所評定官 木下友三郎

豫備裁判官 農商務次官 押川 則吉

文部次官 岡田 良平
判事 鶴 丈一郎
鐵道院理事 山之内 一次
行政裁判所評定官 戸田 恆太郎
農商務省山林局長 上山 滿之進
檢察官 室 致

書記 裁判所書記 望月 良彦
樞密顧問官 伊藤 榮
樞密院屬 小林 榮吉
樞密院屬 野田 松次郎

行政裁判所長官評定官懲戒裁判所

卅 22 8





